

ご利用ください! **のぎくふれあい相談センター**
〔4月～6月・開催日のお知らせ〕

少子高齢化や単身世帯の増加による影響で、地域や家族とのつながりが希薄化してきています。そのような中、悩みを誰にも言えず孤立してしまう人が増えているのが現状です。

「どこに相談すればよいのかわからない」「どうすれば解決するのかかわからない」といった様々な困りごと不安について、適切な支援につながるよう「のぎくふれあい相談センター(総合相談)」を開設しています。

・相談日については、月初めに開催日と相談内容を防災無線でお知らせします。また、詳細については、4月初旬に配布予定の「令和6年度予定表」(各戸配布チラシ)をご確認いただくか、又は、社会福祉協会にお問い合わせください。

・「法律相談」と「不動産相談」は、予約制ですので事前に電話等で確認をお願いします。

≪相談時間 午前9時～12時まで≫ **相談無料** **秘密厳守**

電話相談も受け付けます。
【相談専用 279-4140】
F A X 279-4388
電 話 279-4141
個々の障がいや情報が伝わりにくい方もあり、村の防災無線を通じて利用される方が多数です。ご理解をよろしく申し上げます。

相談種別	4月	5月	6月
法律相談(予約制)	3日(水)	1日(水)	5日(水)
行政相談	11日(木)		13日(木)
人権相談		16日(木)	
不動産相談(予約制)	18日(木)		
障がい者相談			12日(水)
心配ごと相談	25日(木)	30日(木)	27日(木)
介護・生活困窮・一般相談	月曜日～土曜日(午前8時30分～午後5時まで)		

世代を超えた交流ができています! 子ども合同サロン!!

最近では、核家族化や少子化に伴い地域のつながりが希薄になり、子どもとの交流の場も減少しています。そんな中で、高齢者や子ども達がふれあう効果を期待できるよう「子ども合同サロン」の呼びかけを行ったところ、開催して頂く地区も年々増えており、交流を通して、お互いを思いやる優しい心が育まれています。



今回初めての開催でしたが、多くの方が参加され、みなさんと創作活動「ひな段飾り作り」を行いました。素敵な作品が続々と出来上がると、最後はみなさんと童謡「ひなまつり」を一緒に唄い楽しいひと時を過ごすことができました。



～防災ボランティアにしたら救急法復習会「いざという時に備えて」～

毎年、赤十字救命救急法を修了された方を対象に、年2回の復習会を開催しています。

今回は、「AEDの操作や三角巾の使い方」の他に、メンバーの方に災害時のトイレの紹介をしていただきました。近年、毎年どこかで災害が起きているような状況の中で、皆さん、他人事ではなく、自分の事として、熱心に、そして興味深々に説明を聞きながら、質問したり実際トイレに座ってみたりと体験されていました。



お 礼 (敬称略)

香典返し 次の方々より故人のご供養のため社会福祉協議会に多額のご寄附をいただきました。故人のご冥福をお祈りしますと共に心からお悔やみ申し上げます。

嘱託名	故人氏名	遺族氏名
下あげ	木村 益子	木村 博美
宮 山	林田 節男	林田 正治
小森西	西本 精二	西本 久子

ニコニコ献金・一般寄附		
嘱託名	氏 名	備 考
鳥 子	JA 阿蘇女性部 西原支部	フリーズドライ 野菜

この尊い浄財は、ご寄附いただきました各位の趣意に添うべく、社会福祉のために有効に使用させていただきます。ありがとうございました。

尚、個人情報保護の観点から個人寄附金額の公表は控えさせていただきます。

[2月12日受付分まで掲載]

最近の身体障害者福祉協会活動報告について



会員研修 (令和6年1月31日開催)

菊池市の就労支援センターかもん・ゆ〜す(就労継続支援B型)を視察しました。

個々の能力に合わせて清掃作業や菓子箱折り作業、パン作り等を、熱心にされているところを見学して、会員の方々の中には、優しく声かけられている場面もみられ、「障がいがあっても自分にできることを一生懸命取り組まれている姿に感動しました。」という感想も聞かれました。

ニュースポーツ大会 (令和6年2月11日)

毎回、盛り上がる室内ニュースポーツ大会。今回は新しい競技も取り入れ、皆さんグループ毎に分かれ楽しまれていました。

休憩時には会話も弾み、笑いの絶えないひと時を過ごされ、最後は皆でお弁当食べながら反省会もでき、有意義な時間となったようです。



「令和6年能登半島地震災害義援金」の報告と募集のお願いについて

令和6年1月に発生した地震により、石川県能登半島を中心とした北陸地方で甚大な被害が発生しました。日本赤十字社及び中央共同募金会では、この災害により被害に遭われた方々を支援することを目的に「災害義援金」を募集していますが、先月号に続き、下記の皆様よりご協力いただき本当にありがとうございました。皆様からお寄せいただいた義援金は、日本赤十字社及び中央共同募金会を通じて被災された方々へ届けられます。

令和6年能登半島地震災害義援金 (令和6年2月29日現在)《受付順・敬称略》

日本赤十字社受付分 **累計 1,810,235 円**

(令和6年1月23日～2月29日受付) 合計 653,876 円

東 義秋、出の口スーパーサロン一、堀田 隆、池田芳子、西原村グラウンド・ゴルフ協会、飯干俊二、東 和敏、中野敏弘、坂本庄一、前鶴地区、坂田香代子、高橋英信、内田安弘、内田久子、松浦末高、金橋清治・智江、西岡節美、布田老人クラブ、西原村役場義援金箱、匿名希望 14 名

中央共同募金会受付分 **累計 945,518 円**

(令和6年1月23日～2月29日受付分) 合計 240,315 円

緒方文雄、俵山交流館萌の里、南利武範、野田弘子、北野千代子、馬場尚美、高橋頼子、地域福祉センターのぎく荘義援金箱、匿名希望 2 名

★「災害義援金」については、現在も下記のように募集されていますので、どうぞ皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

日本赤十字社及び中央共同募金会「令和6年能登半島地震災害義援金」

※募集期間 令和6年12月27日(金)まで

◆義援金の受付窓口：西原村社会福祉協議会(西原村小森572 ☎279-4141)で受け付けています。